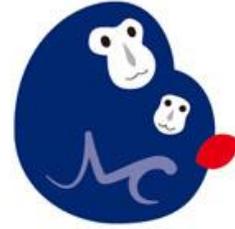


F A X 送 付 状



JAPAN MONKEY CENTRE

送信先	報道各位
送信枚数	本紙を含めて 3枚
送信日	2017年 10月 27日

アフリカ・アジアに生きる大型類人猿を支援する集い 第20回シンポジウム（通称 SAGA20）を モンキーセンターで開催します！

SAGAとは「アフリカ・アジアに生きる大型類人猿を支援する集い」の略で、チンパンジー（およびボノボ）、ゴリラ、オランウータンの3属4種に分類される大型類人猿の現状と将来について、研究・飼育・自然保護という立場から考えることを目的とし、毎年1回シンポジウムを開催している任意の団体です。

記念すべき第20回目となる今年のシンポジウムは、SAGA 発祥の地とも言える犬山で開催することになりました。リンカーンパーク動物園（アメリカ・シカゴ）のステーブ・ロス氏の講演や、設立時からSAGAに関わってきた研究者、そして現在各方面で活躍する若手研究者や全国の動物園スタッフなど、総勢21名が登壇し、大型類人猿にまつわるこれまでの20年とこれからの20年を考えます。ポスター発表は59題、ブース展示は8ブースが集う予定です。

- 日程： 2017年11月4日（土）、5日（日）
- 場所： （公財）日本モンキーセンター
メイン会場：ビジターセンターホール ポスター発表：無料休憩所
ブース展示：ビジターセンター内 懇親会会場：食事処「楽猿」
- 主催： SAGA（アフリカ・アジアに生きる大型類人猿を支援する集い）
- 共催： （公財）日本モンキーセンター、京都大学霊長類学・ワイルドライフサイエンス・リーディング大学院
- 後援： （公社）日本動物園水族館協会、愛知県教育委員会、岐阜県教育委員会、犬山市、犬山市教育委員会、京都大学霊長類研究所、京都大学野生動物研究センター、中部大学創発学術院、中部学院大学、京都造形芸術大学文明哲学研究所
- 対象： どなたでも
- 参加費： 無料 ※入園料は別途必要
- 全体テーマ： これまでの20年とこれからの20年

参加費無料（入園料のみ）で、事前申し込みも不要です。2日間じっくり参加することもできますし、聞きたい部分だけの参加も歓迎です。多くの方にご参加いただきたく、貴メディアにてご紹介いただければ幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。

本件に関するお問い合わせ先

公益財団法人日本モンキーセンター 〒484-0081 愛知県犬山市犬山官林 26
TEL：0568-61-2327 FAX：0568-62-6823 メール：saga20@j-monkey.jp
問い合わせ先：SAGA20 担当 赤見、綿貫、早川、友永

資料1：ポスター

主催：(公財) アフリカ・アジアに生きる大型類人猿を支援する会
 共催：(公財) 日本モンキーセンター、京都大学霊長類学・ワイルドライフサイエンス・リーディング大学院
 後援：(公財) 日本動物園水族館協会、愛知県教育委員会、岐阜県教育委員会、大山市、大山市教育委員会
 京都大学霊長類研究所、京都大学野生動物学センター、中部大学創発学術院、中部学院大学
 京産造形芸術大学文芸科学研究所

テーマ
 「これまでの20年と
 これからの20年」

第20回 アフリカ・アジアに生きる
 大型類人猿を支援する会

SAGA

20

2017

11/4・5
 (土) (日)

会場 日本モンキーセンター
 (愛知県大山市)

どなたでも
 ご参加いただけます！
参加費無料
 (入場料は別途必要)
 事前申し込み不要

Photo: Yomo Takano

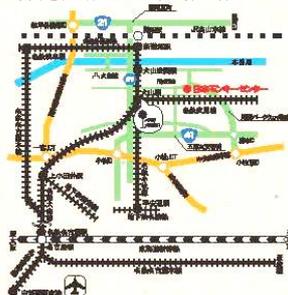
11/4(土) スティープ・ロス氏 講演会
 「シカゴのニホンザル」

：リンカーンパーク動物園と日本モンキーセンターの協力による成功例
 アメリカ・シカゴのリンカーンパーク動物園において、類人猿研究保全センターのセンター長を務める。20年以上にわたりチンパンジー、ゴリラ、ニホンザルなどの飼育下型長類の福祉向上とその評価に力を注いできた。大型類人猿とマカクザルを対象にした行動・認知研究を包括し、50以上の著書や査読論文がある。



■アクセス■

名鉄犬山線「犬山駅」から路線バスで約5分
 中央道小牧東ICから車で約10分



■web ページ■



11/4(土)「SAGAの20年を振り返る」講演会

伊谷原一 (京都大学 野生動物学センター・教授)
 友永雅己 (京都大学 霊長類研究所・教授)
 長谷川寿一 (東京大学大学院 総合文化研究科・教授)



プログラムは
 裏面をご覧ください

■お問い合わせ■

〒484-0081
 愛知県大山市犬山官林26
 公益財団法人日本モンキーセンター

11/4(土)・5(日) 全国の動物園関係者や研究者らによるミニトーク

11/5(日) エクスカーション：この日だけの特別なガイドや体験がもりだくさん！

☎0568-61-2327

✉saga20@j-monkey.jp

資料2：プログラム

SAGA20 プログラム メイン会場：日本モンキーセンター内 ビジターセンター

11/4 (土)

10:00 開園

10:20 ~ ごあいさつ

10:30 ~ 12:30

セッション①「SAGAの20年を振り返る」

SAGA創設期から関わった方々に、創設時の想いや苦労、20年間で成し得たことなどを語っていただきます。

10:30 ~ 「SAGA、20年の歩み」

伊谷原一 (京都大学野生動物研究センター/日本モンキーセンター)

11:10 ~ 「SAGAから学んだこと」

友永雅己 (京都大学霊長類研究所/日本モンキーセンター)

11:50 ~ 「SAGAとGAIN：立ち上げの頃」

長谷川寿一 (東京大学大学院総合文化研究科)

12:30 ~ 14:00 昼休憩

14:00 ~ 15:10

スティーブ・ロス氏講演会

「シカゴのニホンザル」

：リンカーンパーク動物園と日本モンキーセンターの協力による成功例」

15:10 ~ 15:30 休憩

15:30 ~ 16:40

セッション②「これからの20年 前半」

15:30 ~ 「チンパンジー医科学研究の歴史と熊本サンクチュアリの展望」
平田聡 (京都大学野生動物研究センター)

15:45 ~ 「動物園における環境エンリッチメントと市民の関わり」
落合知美 (武庫川女子大学バイオサイエンス研究所)

16:00 ~ 「母親による育児の支援から考える飼育チンパンジーの未来」
林美里 (京都大学霊長類研究所)

16:15 ~ 「ドローンを活用した“チンパンジーの森”づくり」

森村成樹 (京都大学野生動物研究センター・熊本サンクチュアリ)

16:30 ~ 16:40 ディスカッション

(16:00 閉園 ※閉園後、園内の動物たちにはご覧いただけません)

16:40 ~ 17:00 移動

17:00 ~ 18:00 ポスターセッション 会場：無料休憩所

18:00 ~ 20:00 懇親会 会場：楽猿・無料休憩所

※懇親会費：3000円 当日、懇親会時「楽猿」にて受け付けます。

※二次会は犬山駅近くの居酒屋で予定しています。

※二次会会費：3000円 懇親会受付時に一緒に会費をお支払いください。

※路線バスは18:09が最終です。懇親会にご参加される方はタクシーをご利用ください。

※両日も動物園は16:00に閉園します。

SAGA参加者は閉園後も園内に滞在いただけますが、入園は15:30までをお願いします。

11/5 (日)

9:15 ~ 開園前にゲートオープン

※開園時間は10:00です。10:00まではビジターセンターおよびビジターセンター前の広場のみ入場できます。

9:30 ~ 13:30

セッション③「これからの20年 後半」

9:30 ~ 「情報がつながる類人猿」

綿貫宏史朗 (京都大学霊長類研究所/日本モンキーセンター)

9:40 ~ 「動物園でのキュレーターの仕事」～基礎研究から動物福祉まで～

早川卓志 (京都大学霊長類研究所/日本モンキーセンター)

9:50 ~ 「分布域南西端 Mbali 地域のボノボ ～その保全にむけた活動～」

新宅勇太 (京都大学野生動物研究センター/日本モンキーセンター)

10:00 ~ 「動物園が自然への窓となるために」

赤見理恵 (日本モンキーセンター)

10:10 ~ 「動物園をフィールドの窓に一野外研究との連携例」

松田一希 (中部大学)

10:20 ~ 「京都市動物園生き物・学び・研究センターの取組」

：パワーアップ事業とこれから」

山梨裕美 (京都市動物園/京都大学野生動物研究センター)

10:30 ~ 10:40 総合討論 1

10:40 ~ 11:00 休憩

11:00 ~ 「スローロリスの保全を目指して」

木岡真一 (東京都恩賜上野動物園)

11:10 ~ 「わんぱくこうちの20年、今までとこれから」

久川智恵美 (わんぱくこうちアニマルランド)

11:20 ~ 「平川動物公園におけるチンパンジー飼育の過去・現在・未来」

福守朗 (鹿児島市平川動物公園)

11:30 ~ 「シロテテナガザルをどう見せる？」

～宇部市ときわ動物園の生息環境展示のこれから～」

木村嘉孝 (宇部市ときわ動物園)

11:40 ~ 「東山動物園ゴリラ飼育の歴史、過去、現在、未来」

内藤仁美 (名古屋市東山動物園)

11:50 ~ 「脳性麻痺のチンパンジーの発達支援」

山田信宏 (高知県立のいち動物公園)

12:00 ~ 「ボルネオオランウータン人工哺育個体の母親への再導入の試み」

小林智男 (横浜市立よこはま動物園)

12:10 ~ 12:30 総合討論 2

12:30 ~ 総括・閉会あいさつ

14:00 ~ エクスカーション

※それぞれ開催時間が異なります。会場内の掲示をご確認ください。

・京都大学霊長類研究所見学 (先着 20名)

・スローロリス保全センター見学 (先着 20名 × 2回)

・標本庫ツアー (先着 20名 × 3回)

・遺跡探訪ツアー (先着 20名 × 2回)

・KIDSZOOのスポットガイド (先着 20名 × 2回)

・動物病院見学 (先着 10名 × 2回)

・カヌー体験 (先着 2名 × 4回)

・ドローン体験 (先着 5名 × 3回)

その他、園内でスポットガイド等を多数開催します！

